

じどうしつだより

春日井市図書館
2016. 12月号

●絵本コーナーではテーマを決めて絵本の紹介をしています。今回のテーマは「神さまのおはなし」です。



いなばのしろうさぎ

いもと ようこ/文・絵
金の星社
E/キン/10-29

昔から、人々に語り継がれてきた、日本神話のおおくにぬしのみことという神様と、うさぎのお話です。さめたちを騙して、むこう岸まで一列に並んださめの背中を渡ったうさぎは、騙されたさめたちを笑います。それに怒ったさめたちに、うさぎは皮をむしられてしまいます。騙したり、嘘をついたりすることの愚かさを誠実なおおくにぬしのみことが気づかせてくれるお話です。



カガカガ

ひの かずなり/文
日野 十成/文
さいとう たかお
斎藤 隆夫/絵
福音館書店
E/フク/98-20

石と鳥のあいだに、こどもがうまれた。名前は、カガカガとつけられた。ある朝、カガカガは、神のおつかいで旅にでた……。神のおつかいがあるにもかかわらず、カガカガは、ご用をわすれてしまうのですから、なんともこまったものです。さて、カガカガの何が、どうなったのかは、読んでからの楽しみ！



どんぶらどんぶら七福神

みき つきみ/文
やなぎはら りょうへい
柳原 良平/画
こぐま社
E/コク/11-21X23

七福神を知っていますか？
福をもたらしてくれる神様たちのことです。
宝船にのっている絵や置き物を見たことがあるかもしれませんね。
この本は、かわいい絵と思わず歌いたくなるような心地よいリズムの文で、七福神を紹介してくれます。
声に出して読んでみると、良いことがあるかも♪
七福神さま、ぜひおぼえてください。



しりたがりやのこりす

レイチェル・リヴェット/作
ドゥブラヴカ・コラノヴィッチ/絵
くらとみ ちずこ/訳
女子パウロ会
E/シヨ/08-27

こりすのグレイは、おばあちゃんに‘かみさま’とは何か質問しました。おばあちゃんは、かみさまとは何か自分で答えを探してくるようによい言います。こりすのグレイが‘かみさま’の答えにたどりつけるのかは、本を手にとってみてのお楽しみです。
心温まる絵本なので、皆さんもぜひ読んでみてくださいね。

ボランティアさんのおススメ絵本



ずっといっしょ

スムリティ・プラサーダム・ホールズ/文
アリスン・ブラウン/絵
たわら まち
俵 万智/訳
WAVE出版 E/ウエ/16-28

ぶらんこ きもちいいね。とりも はっぱも かぜも ともだち。
あなたが うきうきすれば みんなも たのしくなる。あなたが はずめば ほら おかあさんだって はずんじゃう。
どうすれば いいのかなあって おもうときは ふたりで いっしょに かんがえよう。
あぶないときは てを つなごう。
だいじょうぶ ここに いるから。
ずっと ずっと いっしょだよ。
あなたのことが だいすきだから いつも どんなときも いっしょに いるよ。
なんども なんども 読んでほしい本です。

(らら)



おひさまをほしがったハヌマン

A. ラマチャンドラン/さく・え
まつい ただし
松居 直/やく
福音館書店
E/フク/98-20

インドという国には、神様がいっぱいいます。この絵本はハヌマンという神様が、子どもだったときのお話です。ハヌマンは、ある日、おひさまがほしくなりました。ハヌマンは空を飛んでおひさまに近づいてみますが……。ハラハラドキドキするお話です。ハヌマンはどうなるのか。楽しみながら、読んでみてください。

クリスマスの本

みなさん!!メリークリスマス!!



しずかなしずかなクリスマス・イヴのひみつ
クレメント・クラーク・ムーア/詩
アンジェラ・パレット/絵 石井睦美/訳
BL出版 E/ヒエ/12-31



教会ねずみとのんきなねこのメリークリスマス!
グレアム・オークリー/作・絵
三原 泉/訳
徳間書店 E/トク/11-21X26

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間：火曜日～日曜日 午前9時～午後8時
休館日：月曜日(休日の場合は、その直後の休日でない日)
電話：(0568)85-6800